

基幹教育セミナー総括

基幹教育セミナー実施班 木村 政伸

結果と今後の展望

(全体的に)

- ・ 予想以上に、オンライン授業によるアクティブラーニングは可能。
- ・ 物足りなさを感じた学生がいた半面、対面授業だと不安や緊張を感じる学生にとっては受講しやすかった。

(再履修クラス：30名中28名が単位を取得)

(今後の展望)

- ・ オンライン授業が開く新しいアクティブラーニングの可能性
 - a. チャットやブレイクアウトルームの活用による学生の意見交流の活発化
 - b. 対面授業では不安や緊張を感じる学生へのアクセスの容易さ
 - c. 班替え、発表交替に伴う時間のロスの縮減
- ・ 教員の力量（特に情報機器リテラシー）の差をどう埋めるか
- ・ 学生の直接的な交流の場をどう確保、補っていくか

以上です ご静聴ありがとうございました